

銚田市家族経営協定調印式が開催されました

令和5年11月22日（水）に、銚田市役所において、市長、市農業委員会長、JAほこたおよびJA茨城旭村組合長、認定農業者連絡協議会長、市内農業三士代表、当普及センター長などの立会のもと、銚田市家族経営協定推進運動協議会（会長：銚田市農業委員会長）主催により、市内農業生産者5家族20名の家族経営協定調印式が開催されました。

茨城県は令和4年度末現在の締結数が2,985組と全国第5位の上位の県ですが、銚田市はその中でも今回も含めた締結数が285組と県内の約1割を占め、家族経営協定に熱心に取り組んでいます。

今回締結された5組については、新規締結が2組、家族環境が変わられての更新締結が3組でした。市の広報などにより締結要望のあった家族に対し、市農業委員会事務局と当部門職員が協力して訪問・打合せを行い、特に当部門では協定書の内容について打合せを重ねてその作成を支援しました。

普及センターでは、産地の経営環境の改善、後継者の確保につながる家族経営協定を支援していきます。



銚田普及センター（担い手）